



令和7年度 本庄市立いずみ保育所

子育て支援センターだより

【お問い合わせ】

本庄市立いずみ保育所

子育て支援センター

TEL : 0495(22) 4891

9月9日は「救急の日」です。救急とは急なケガや体調不良の手当てをすること。この機会にけがを防ぐために気をつけることをご家庭で話してみましょ。小さい子どもたちの目線でお部屋の中も確認してみましょ。思わぬ危険が見つかるかも…。

月	火	水	木	金
1 ひろば	2 ぷりん：講話 【おなか元気教室】	3 ひろば	4 ひろば	5 ひろば
8 ひろば	9 ぷりん：制作 【ガーランド作り】	10 ひろば	11 ひろば	12 ひろば
15 敬老の日 お休み	16 ママサロン 【楽器遊び】	17 ひろば	18 ひろば	19 ひろば
22 ひろば	23 秋分の日 お休み	24 ひろば	25 AM:ひろば PM:支援センター 会議のためお休み	26 身体測定
29 身体測定	30 ぷりん：制作 【飛び出すきのこ】			

9月16日：ママサロン 10時～【リズムあそび】

ママサロンのみなさんとリズムに合わせて歌ったり、踊ったり楽しく遊びましょ。

☆ぷりんとは・・・10時～30分程度、歌を歌ったり、絵本の読み聞かせや季節の制作や幼児向けの運動遊具などを使用して遊んだり、親子で楽しく過ごします。

☆ひろばとは・・・支援センター内にて親子で自由に遊べます。

身体測定

9月26日（金）9月29日（月）お子さんの成長が記録できるカードをお渡しします。発達やママの身体のことなど気になることもご相談ください。初めての時と3月に手型が取れます。

今月のぷりん

9月2日「おなか元気教室」

管理栄養士の先生が食べることの大切さや
排便の大切さについてお話してくれます。

9月9日「ガーランド作り」

手形を取ったり、メッセージを書いて
プレゼントしましょう。

9月30日「飛び出すきのこ」

紙コップで可愛いキノコを作ります。
輪ゴムで飛び出す仕掛けになっています。
※30日は保育所行事のため、ふれあいあそびや
読み聞かせ等はお休みです。
支援センターに来たら、それぞれ親子で
自由に作って遊んでください。

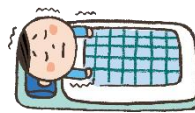


受診すべき？ 迷ったときは

子ども医療電話相談
(365日受付) # 8000



全国同一の短縮番号# 8000に電話をすると、都道府県の相談窓口につながり、小児科医や看護師から、症状に合わせた対処法や受診の必要性、受診する病院についてのアドバイスが受けられます。



全国版救急受診アプリ「Q助」

総務省消防庁が開発・提供しているアプリです。
画面上で該当する症状を選択すると、緊急度に応じた対応（救急車を呼ぶ、早めに医療機関を受診、引き続き注意して様子を見るなど）が表示されます。医療機関や、受診手段の検索も行えます。

こどもの救急 (ONLINE QQ)

厚生労働省研究班と日本小児科学会の監修によるウェブサイトです。対象年齢は、生後1か月～6歳。発熱、おう吐、けが、誤飲など、気になる症状から細かいチェックリストに進み、受診の要不要を判定。看病のポイントも紹介されています。



こんなときは

ためらわずに
救急車を！



- 出血が止まらない
- 唇が紫色で呼吸が弱い
- 激しいせきや喘鳴（呼吸がゼーゼーする）
- 激しい腹痛、おう吐が止まらない
- 硬直している



こんなときも……

- ・意識がない、もうろうとしている
- ・全身にじんましんが出て、顔色が悪い
- ・けいれんが続く
- ・広範囲のやけど、痛みものひどいやけど
- ・3か月未満の乳児の様子がおかしい
- ・交通事故
- ・おぼれている
- ・高所からの転落

救急車が来たら
伝えること

- ☐ 事故や具合が悪くなった状況
- ☐ 救急隊が到着するまでの変化
- ☐ 行った応急手当の内容
- ☐ 子どもの情報（持病、かかりつけ医、飲んでいる薬など）

病院に持っていくもの

- 健康保険証
- 医療費控除証（マル乳）
- 母子健康手帳 ● お薬手帳
- 体温表など経過のわかるもの
- 着替え（おむつ） ● お金